

2025年度

施設番号	66-0336
施設名	昭栄保育園
施設所在地	昭島市拝島町 3-17-11
法人名	社会福祉法人 昭島愛育会

## 1、活動のテーマ

### 【テーマ】自然

「自然 木」木育：木を通して自然に親しむ  
自然の成り立ちに興味をもつ

### 【テーマ設定理由】

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)  
春の芽吹きから落葉するまで、身の回りにある自然が四季を通してどう変化するのか、実体験を重ねることを意識して、子どもの五感を刺激する活動を計画した。

## 2、活動スケジュール

- 5歳児クラス季節ごとのネイチャービンゴ(四季)(4月9日、11月17日)
- 11月18日 5歳児クラス 檜原森のおもちゃ美術館 木の玩具で遊ぶ、木を使った製作
- 12月16日 5歳児クラス 園庭の『くすの木』の大枝を切り落とし、枝や葉で遊ぶ
- 1月22日 5歳児クラス 丸太を使って。12/16に丸太を持ってきてもらいイメージを膨らませてからの活動
- 2月19日 4歳児クラス 来年度の「木育」に向けて第一回ネイチャービンゴを行う

## 3、活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)  
昨年度に引き続き、木こりの千葉さんに都度参加してもらい、丸太やチェーンソーなどをもってきてもらった。

## 4、探究活動の実践

### 〈活動の内容〉

- 2025. 4.9 千葉さんとともに5歳児ネイチャービンゴ
- 2025.11. 14 千葉さんと打ち合わせ会(職員)
- 2025.11. 17 5歳児ネイチャービンゴ
- 2025.11. 18 5歳児 檜原森の美術館訪問
- 2025.12. 16 5歳児 千葉さんとくすのきの枝打ち 大枝で遊ぼう
- 2025.1. 22 5歳児 千葉さんと丸太で作ろう
- 2025.2. 19 4歳児 千葉さんとネイチャービンゴにでかけよう

### 〈活動中の子どもの姿・声・子ども同士や保育者との関わり等〉

(活動の内容、活動中に見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

2025. 4.9 千葉さんとネイチャービンゴに出かける。春の色や音、風などを発見しながら土手を散歩する。「空が青い」「お花のいい匂い」「気持ちいい風」などの子どもの声があった。



2025. 11.17 子どもと職員でネイチャービンゴに出かける。夏が猛暑であったため、夏のネイチャービンゴができなかった。秋のネイチャービンゴでは、「銀杏が臭い」「葉っぱがカサカサする」「ピンクはないね」「風が冷たい」など、春との違いを感じていた。



2025. 11.18 檜原森の美術館訪問 計画では、美術館の裏にある森を散策する予定であったが、熊の危険からかなわなかった。それでも、檜原の山々の紅葉を見たり、美術館内では、素足で木の床を感じたりしながら、木製の玩具で遊んできた。また、ヒノキを使って製作も行い、木から物をつくる体験をした。「やすりでこするとツルツルになる」と集中して紙やすりをかける姿もあった。



2025. 12.16 (火)

千葉さんを迎え、『園庭の楠の枝打ち』を行う。

- ・クライミング用ロープと滑車を使い、千葉さんが木に登る。  
「わ～すごい！千葉さん、こわくない？」と子どもはびっくりして見上げている。
- ・チェーンソーで枝を切り、ロープで吊るす。  
子どもは大きな音に驚きつつ作業を見守る。
- ・園児がロープを持ちゆっくり下におろす。  
ロープを張ったり、緩めたりする作業は難しかった。



・切った枝の感触や匂いを体験する。

「くさ〜い」「なんかの卵がついている」

・枝葉で自由に遊ぶ。「トンネル作ろう」「おうちを作りたい」など想像を膨らませる。



ちばさ〜ん、がんばって!!



重いなあ... 何つくろうかな



トンネルだよ〜!



この丸太をどう使おうか... 子ども  
会議で相談しよう!

2026年1月14, 15, 16日

年長児クラスで、卒園製作について「子ども会議」を開く。

丸太から、園庭に置く椅子4つとテーブルの脚2つを作ることにする。

2026年1月22日(木)

千葉さん来園。チェーンソーで丸太を切り分け、子どもは木のへらや指を駆使して皮むきを開始。

「おもしろい!」「汁が出ている!」「さけるチーズみたい!」「赤いところ剥くと、黄色になるよ」

「白い所もある!」マンゴーみたい...」など様々な発見をしながら皮むきを進めた。



かたいなあ〜へら  
を入れるのってむ  
ずかしい。。





色が変わるね！

僕、押さえているよ



2月中は、園庭、2階テラスにて  
日々皮むき、磨きを続けた。

2026.2. 19 (木)

本日より4歳児クラスで『木育』スタート。枝を円盤状に切った木を使って「カスタネット」作りを行う。用意された木をサンドペーパーでこする。「こすったところの匂いもかいでみて」の問いかけに「くさ〜い」。ポンドで突起を張り付ける作業まで行う。その後は、ネイチャービンゴのカードを持ち、河川敷に出かけ、自然の中での発見を楽しんだ。



虫の巣見つけた！



鳥が飛んでいるよ！



## 5. 振り返り

振り返りによって得た先生の気づき

秋の遠足で、実際に山を歩く予定であったがかなわなかった。しかし、園庭や、園の周りの自然に目を向け、様々な体験をつめたことは良かった。集中することが難しく、常ににぎやかなクラスであるが、最終日の皮むきの際に、静まり返って活動に長時間集中する姿がみられたことは、職員にとっても収穫であった。子どもは、自分の興味をもった好きな事には集中して取り組むということが再認識できた。

2月からは、4歳児が木育に参加し、次年度に引き続き木育活動を楽しめるように計画していく。

